

【報告事項2】
令和4年度 重点事業・事業計画

報告事項2

重点事業

重点事業	事業名	実施内容	具体的な内容
1 全世代を支える看護機能の強化	1-1 全世代を対象とした地域包括ケアシステムの推進	1) 入院から在宅医療・介護までの連携の推進 2) 地域における健康と療養支援の強化 3) 看護職のデータベース化によるネットワークの構築 4) 地域で的人材確保・活用の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・病棟(急性期・回復期・慢性期)、病院外来・診療所、在宅訪問看護、介護施設等における連携に係る課題の把握と提言 ・訪問看護、看多様、介護施設等の課題の検討と整理 ・職能委員会との連携による課題の明確化 ・まちの保健室の新たな展開と拡充 ・地域における看護職の新たな役割と価値について検討と提案 ・市民公開講座の開催 ・行政との連携、社会資源の活用等、事業展開の仕組みづくり ・潜在看護師、認定看護管理者、准看護管理者のデータベース化 ・認定看護師、認定看護管理者の地域におけるネットワークの推進支援 ・潜在看護師の復職支援の強化 ・地域の求人施設、ナースセンターのネットワーク化による人材確保推進 ・ハローワークとの連携強化 ・災害時における潜在看護職の活用 ・プラチナナースの活用促進 ・保育所での看護職配置にむけた人材確保
	2-1 看護職の働き方改革の推進	1) 看護職の待遇改善に向けた取り組み 2) 多様で柔軟な働き方に向けた課題への取り組み 3) 看護職の健康扶助事業	<ul style="list-style-type: none"> ・看護職の待遇改善に必要な給与体系の周知 ・待遇改善と賞金モデル導入支援 ・看護業務の効率化取り組み支援 ・多様な勤務体制等や時間外労働削減、効率的な年休取得等取り組み支援 ・看護師助員者、准看護師との協働及び外国人労働者との協働に必要な取り組み支援 ・看護職の相談窓口の拡大（メンタル／ハラスマント等） ・看護職が健闘で働くための取り組み支援
2 専門職としての	2-2 看護職のキャリア形成への支援	1) 看護職の生涯教育への支援 2) 福祉、介護施設等で働く看護職の継続教育の支援 3) 看護管理者の育成強化	<ul style="list-style-type: none"> ・短期研修の開催 ・トピックス研修の開催 ・大阪府・大阪市受託研修開催 ・認定看護管理者教育課程に関する研修開催

2-3 看護の専門性が発揮できる人材育成と活用促進	1) 特定認定行為研修の実施と活用促進	<ul style="list-style-type: none"> 特定行為研修制度についての情報発信の強化 研修修了者の活動支援 在宅領域の看護師を対象とした特定行為研修の推進
	2) 新たな認定看護師の育成と活用促進	<ul style="list-style-type: none"> 感染管理（8課程）認定看護師教育課程の開講・運営 クリティカルケア認定看護師教育課程の開催・運営 認定看護師のネットワークの構築
	3) ACP支援専門人材の育成と活用促進	<ul style="list-style-type: none"> ACP支援専門人材研修の開催 2回/年 研修修了者フォローアップ研修開催
	4) 日本国際看護師の育成と活用促進	<ul style="list-style-type: none"> 日本国際看護師養成研修の開催 2回/年 研修修了者フォローアップ研修開催
3-1 大規模災害時における体制整備	1) 大阪府看護協会災害対策要綱の周知	<ul style="list-style-type: none"> 支部とのネットワーク構築 関係団体との連携・情報共有 安否確認システムの導入と活用
	2) 災害支援ナースの育成・登録者の拡大	<ul style="list-style-type: none"> 災害看護委員会と災害支援ナース登録啓動活動 災害支援ナース登録のためのDVD研修の開催 2回/年 災害支援ナースポケットマニュアル見直し 管理者向け災害支援ナース支援研修の開催
	3) 事業継続計画（BCP）の策定	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度内完成・周知
	4) 大阪府等と連携したコロナ対応事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> 宿泊療養・大阪コロナ重症センター・中等症派遣・ワクチン・検体採取等事業の推進 大阪府看護協会感染管理地域ネットワークの活動構築 ICN不在の中小規模病院・社会福祉施設等へICN不在の中小規模病院・社会福祉施設等との相談体制の構築と実施 ICN不在の中小規模病院・社会福祉施設等への訪問による感染対策監査、提携 リンクナース研修 社会福祉施設50名・中小病院250名
	5) 感染症のパンデミックにおける看護活動に関する支援	<ul style="list-style-type: none"> ICN不在の中小規模病院・社会福祉施設等への連携 感染管理リンクナース育成
3 健康危機管理体制の構築	4-1 看護基礎教育に関する他団体との連携強化	<ul style="list-style-type: none"> 看護基礎教育に関する課題の共有、発信
	4-2 准看護師制度に関する情報の把握と共有	<ul style="list-style-type: none"> 進路・進学に関する情報の提供および相談・支援 准看護師養成機関との情報共有 准看護師に係る諸課題の解決に向けた取り組み 看護チームに対する看護師・准看護師の業務のあり方に関するガイドライン及び活用ガイドの普及・啓発
4 質の高い看護職の基礎ため看護職の教育の充実		

事業計画

事業計画は、定款第4条・5条に列挙する事業に基づいて掲載する

- I. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業
- II. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
- III. 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業
- IV. 地域ケアサービスの実施及び促進等による府民の健康及び福祉の増進に関する事業
- V. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業
- VI. 施設の貸与等会館運営に関する事業
- VII. 会員等の福利厚生等に関する事業
- VIII. 看護の国際交流等に関する事業
- IX. 組織の運営等に関する事業
- X. その他本会の目的達成をするために必要な事業

公益目的事業

項目	事業内容
1. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業 (1) 継続教育に関する事業 <ul style="list-style-type: none"> a. 認定看護管理者教育の推進 b. 認定看護師教育の実施 c. 准看護師研修 d. 短期研修（セミナー事業） 	<ul style="list-style-type: none"> ①ファーストレベル 3回/年（定員80名/回） ②セカンドレベル 3回/年（定員50名/回） ③サードレベル 1回/年（定員30名） <ul style="list-style-type: none"> ①クリティカルケア認定看護師教育課程の開催・運営 ②感染管理（B課程）認定看護師教育課程の開講・運営 10/3～6/30（令和5年） ③特定行為に係る看護師の研修の推進と充実 <ul style="list-style-type: none"> (ア) 認定看護師を対象とした特定行為研修の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・共通科目及び14区分をe-ラーニングで実施 ・実施頻度の高い区分をパッケージ化した「在宅・慢性期領域」「救急領域」「外科系基本領域」パッケージコースを開催 (イ) 活動支援の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・修了生の実践報告会及び受講生との交流会の開催 ・看護管理者への情報発信、活用イメージの伝達となる説明会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ①受験対策支援研修の実施 <ul style="list-style-type: none"> ①生活と保健・医療・福祉を繋ぐ質の高い看護の普及に向けた継続教育の実施 <ul style="list-style-type: none"> (ア) 新人研修 (イ) ジェネラリストを育成する研修 (ウ) 教育者育成

項目	事業内容
e. その他セミナー事業	<ul style="list-style-type: none"> ・教育・指導者育成に関する研修 ・新人看護職員研修制度に関する研修 ・実習指導者・専任教員の育成に関する研修 (工) 診療報酬に関連した研修 <ul style="list-style-type: none"> ・認知症高齢者の看護実践に必要な知識 ・糖尿病重症化予防フットケア研修 ・看護補助者の活用推進 ・ストーマ・ろう孔のスキンケア ・医療安全管理者養成研修 ・看護補助者の活用推進のための看護管理者研修 ・小児在宅移行支援指導者育成研修 (②) 看護管理者の力量形成に向けた継続教育の実施 <ul style="list-style-type: none"> (ア) 看護管理者を対象とした研修 (イ) これからの看護管理を担う人々を対象とした研修 (③) ラダーと連動した継続教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・助産師のクリニカルラダー (CLoCMiP®対応研修) <p>① 看護を取り巻く社会情勢をふまえたトピックス研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護共通に関するもの ・大規模災害に関するもの ・介護福祉施設等で働く看護職を支援することに関するもの ・認定看護管理者教育課程研修の公開講座の開催 <p>② フォローアップ研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療安全管理者フォローアップ研修 ・大阪府専任教員養成講習会フォローアップ研修 ・大阪府保健師助産師看護師実習指導者講習会フォローアップ研修 ・新人看護職員研修責任者フォローアップ研修 ・認定看護管理者教育課程修了者（セカンド・サード）フォローアップ研修 ・クリティカルケア領域認定看護師フォローアップ研修 ・特定行為研修フォローアップ研修 ・日本国際看護師養成研修フォローアップ研修 <p>③ 日本の看護の国際化推進に係る研修</p> <ul style="list-style-type: none"> (ア) 日本国際看護師養成研修の実施 (イ) 日本国際看護師養成研修修了生への活動支援 <ul style="list-style-type: none"> ・日本国際看護師活用に向けた看護管理者への情報発信 ・日本国際看護師の活躍の場に関する支援
f. その他、大阪府等からの受託に伴う研修・セミナー事業（再掲）	<p>① 新人看護職員研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多施設合同研修 <p>② 基礎教育・指導者に係る研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪府保健師助産師看護師実習指導者講習会 3回/年 ・大阪府保健師助産師看護師実習指導者講習会（特定分野） 1回/年 <p>③ 在宅・地域医療に係る研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病院と在宅医療を担う施設等の相互研修 ・認知症対応力向上研修 <ul style="list-style-type: none"> （大阪府 府内の病院に勤務する看護職） 2回/年 ・認知症対応力向上研修

項目	事業内容
(2) 学会運営に関する事業	<p>(大阪府 府内の病院勤務以外の看護職等) 1回/年 • 認知症対応力向上研修 (大阪市 大阪市内の病院に勤務する看護職) 1回/年 • 身体拘束ゼロ推進員養成研修 (大阪府) 2日間コース 3回/年 • 退院支援強化研修 2回/年</p> <p>④大阪府教育庁の委託による研修の実施 • 学校看護師のための医療的ケア研修会 2回/年 • 大阪府内たんの吸引等の実施のための研修 (支援学校教員対象) 2回/年</p> <p>⑤ACP推進に関する研修、人材バンク事業</p> <p>①看護研究活動の支援として学術集会の開催 • 第10回大阪府看護学会の開催</p>
2. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業	
(1) 働き続けられる労働条件・環境づくり支援に関する事業	<p>a. 働き続けられる労働条件・環境づくり支援に関する調査事業</p> <p>①看護職の処遇改善に向けた取り組み状況の現状と課題 (ア) 看護職の処遇改善に関する実践状況 ②多様で柔軟な働き方に向けた現状と課題 (ア) 看護業務の効率化実践状況 (イ) 多様な勤務体系、効率的な年休取得等の実践状況 ③看護補助者、准看護師、外国人労働者との協働に関する実践状況 ④大阪府医療勤務環境改善支援センターとの連携 • 労働環境に関する情報共有・情報交換</p> <p>b. 働き続けられる労働条件・環境づくり支援に関するセミナー事業</p> <p>①看護職の処遇改善に向けた取り組み (ア) 看護職の処遇改善に必要な給与体系の周知 (イ) 処遇改善と賃金モデル導入支援 ②多様で柔軟な働き方に向けた課題への取り組み (ア) 看護業務の効率化取り組み支援 • 多様な勤務体制、時間外労働削減等の取り組み支援 • 年休取得等を効率的に行うための取り組み支援 (イ) 看護補助者、准看護師との協働及び外国人労働者との協働に必要な取り組み支援 ③大阪府医療勤務環境改善支援センターとの連携 • 労働環境改善に関する研修会の開催・協力 ④中小民間病院の看護管理者等への支援 • 各支部における中小民間病院のネットワーク強化 • 中間管理職・次世代の看護管理者の人材育成等に向けた取り組みと実践の周知</p>

項目	事業内容
(2) 看護職の就業支援事業 a. 行政処分を受けた准看護師の再教育研修に関するセミナー事業 b. 再就業支援に関するセミナー等の事業	看護職員の人材確保及び離職者が現場復帰できる仕組みづくり ①ナースセンターの利用促進、届出制度の推進によるマッチングの強化 (ア) 届出制度（とどけるん）・eナースセンターの広報・周知の強化 ・ホームページ、Facebook等の充実 ・関連団体との連携 ・看護だよりやテアテ等、広報誌での広報 ・看護師等学校養成施設との連携 (イ) 届出制度（とどけるん）登録者の推進 (ウ) eナースセンター（求人・求職）登録者への支援強化 ・求人、求職者のニーズの把握によるマッチング強化 ・福祉・介護・在宅の求人施設、求職者の増加に向けた取り組み (エ) ナースセンター利用による就職者の追跡調査 ②復職応援セミナー 復職を考えているナースを対象に医療、介護・福祉、在宅の領域別のセミナー 2日間 (ア) 医療施設コース（病棟・外来・診療所） (イ) 介護・福祉コース (ウ) 訪問看護コース (エ) 学校看護師コース (オ) 見学・体験コース（医療施設、介護・福祉施設、学校訪問看護ステーションでの見学・体験） ③地域に必要な看護職員確保のための事業 (ア) 二次医療圏7地域での就職相談会の開催 ④定着促進のための事業 (ア) 「看護職が働き続けるための研修会」の開催 2回/年 (イ) 就業中看護職員のための採血演習 ⑤プラチナナースの活用促進 (ア) セカンドステージに備える講座 (イ) 就業相談と求人施設への働きかけ (ウ) 福祉・介護施設、訪問看護ステーションの紹介 ⑥ハローワークでの巡回相談によりeナースセンターへの登録推進 (ア) 10ヶ所（阿倍野・堺・枚方・大阪東・布施・池田・茨木・梅田・大阪西・淀川）で実施 (イ) ナースセンター・ハローワーク事業連携連絡調整会議による情報交換と課題への対応 ⑦潜在看護職やプラチナナース等の看護人材のデータベース化の整備、管理、登録推進 ⑧潜在看護職やプラチナナースの活用 (ア) 「災害に必要な医療安全、感染管理、日常生活援助等に対応できる研修」の実施

項目	事業内容
(3) 各種相談事業 a. メンタルケアに関する事業 b. 進学に関する相談の事業	<p>⑨保育所での看護職配置に向けた人材確保</p> <p>①看護職の健康対策事業 (ア) 看護職の相談窓口の拡大（メンタル/ハラスメント等） ・対面相談の拡大、ZOOM使用、専用電話の設置、メール予約対応等 ・看護職が健康で働くための取り組み支援 ・コロナ関連従事者メンタル、他相談（毎日） ・専門家による看護職のメンタル相談 (週1回土曜日・第3月曜日・その他要相談)</p> <p>①看護師等学校養成施設との連携 ②マスコミ、大阪府福祉人材支援センター等との情報共有及び連携 (ア) 進学・就職説明会への参画 (イ) 連携会議への参画 ③看護職等の進学相談、進路情報の提供 (ア) 看護職等の進学相談、進路情報の提供等 ・看護学校協議会との連携による周知活動 ④准看護師に係る諸課題の解決に向けた取り組み (ア) 看護師資格取得に向けた進学支援 ・2年課程及び通信制課程への進学支援の理解促進 ・研修機会の拡充と情報提供 ・看護管理者に向けた資格取得後の処遇改善への働きかけ ⑤看護の進路・進学に関する情報提供及び相談等の充実 (ア) 高校生向け進学相談会（オンライン） 1回/年（5月頃） ・大阪府看護学校協議会との進路・進学相談会の共同実施 (イ) 中学・高校生向け「看護への道」進路説明会 1回/年（10月頃）</p>
3. 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業 (1) 看護実践に関する調査・研究事業 a. 看護職員需要施設に関する調査事業 b. 三機能委員会等による調査・研究事業 (2) 看護制度に関する政策提言に関する事業	<p>①三機能委員会・各委員会による実態調査等 ②機関誌・学会等での発表による調査結果の公表</p> <p>①職能委員会活動による看護業務改善等に係る取り組み 【保健師職能委員会】 地域包括ケアの実現を支える看護職能連携の強化 (ア) 看護職間の連携強化に関する情報収集・課題集約 ・各機能委員会との連携強化 (イ) 保健師のネットワーク及び組織強化に関する課題発見・意見集約 ・新たな健康課題に対する課題の共有・情報発信 【助産師職能委員会】 (ア) 子育て世代包括ケアシステムにおける看護機能の強化</p>

項目	事業内容
	<ul style="list-style-type: none"> ・関連団体及び行政との連携 ・近畿地区助産師職能委員会 ・保健師職能委員会との連携（特定妊婦・死産体験者支援） ・地域での母子支援実施での好事例の収集 (イ) 小児在宅移行支援のための人材育成 (ウ) 周産期における災害対策の強化 (エ) 各職能委員との情報共有及び課題への取り組み <p>【看護師職能委員会Ⅰ 病院領域】</p> <ul style="list-style-type: none"> (ア) 地域包括ケア実現に向けた看護管理者の連携強化とその機能に関する情報収集・課題集約 ・リソースナースの地域での活動の実態把握 (イ) 病院における看護職に関連したトピックスに対するタイムリーな情報収集・課題集約（COVID-19等） <p>【看護師職能委員会Ⅱ 介護福祉関係施設・在宅領域】</p> <ul style="list-style-type: none"> (ア) BCPや地域の連携体制のあり方に関する情報収集・課題発見 (イ) 看護管理者・看護職員の教育体制に関する情報収集・課題発見 (ウ) 看護協会事業のトピックスに対するタイムリーな情報収集・課題発見・意見集約 <p>②准看護師に係る諸課題の解決に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> (ア) 看護チームにおける看護師・准看護師及び看護補助者・看護師と准看護師の業務範囲に関するガイドライン及び活用ガイドの周知 ・保助看法の規定及び日本看護協会の方針について周知 ・准看護師の教育内容に関する理解促進及び周知 ・安全に働くための業務範囲の周知 ・看護チームにおける准看護師業務のあり方に関する好事例の収集・情報発信 (イ) 現場で働く准看護師のワークショップ開催 (ウ) 准看護師の養成停止及び准看護師養成所の看護師養成所への転換促進に向けた働きかけ ・大阪府及び学校養成所、関係団体等への要望の強化 ・准看護師養成校に関する情報共有 (エ) 看護の進路・進学に関する情報提供及び相談等の充実 ・「看護の出前授業」等を通じたPR強化 <p>③全世代を対象とした地域包括ケアの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> (ア) 地域における保健・医療・福祉の連携体制の構築及び参画への支援 ・医師会、歯科医師会、薬剤師会、助産師会、訪問看護ステーション協会、介護支援専門員協会、介護福祉士会の理事会や作業部会等への職員の派遣及び研修等の共催 ・小児在宅医療を考える会への職員派遣及び研修等への支援 ・その他関係団体への看護職の派遣 <p>(関係団体審議委員会等への派遣参照)</p> <ul style="list-style-type: none"> (イ) 大阪府をはじめとする自治体との連携 ・大阪府2次医療圏域各保健医療協議会への委員推薦 ・大阪府医療計画にかかる情報交換会の開催（年2回） ・その他自治体への委員派遣

項目	事業内容
	<p>(関係団体審議委員会等への派遣参照)</p> <p>(ウ) 各支部理事及び職能委員会との情報共有・連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各委員長及び担当理事との情報交換を行う <ul style="list-style-type: none"> i 各委員会での取組みや課題の共有 ii 課題解決に向けての検討・企画提案と協働での取組み <p>④医療安全に関する事業</p> <p>(ア) 大阪府医療事故調査等支援団体連絡協議会への参画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪府医師会事故調査支援委員会への出席 <p>(イ) 「支部医療安全交流会」の活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多職種を含めた支部交流会の活性化・課題の抽出 <p>(ウ) 医療安全管理者のワークショップ開催</p> <p>(エ) 支部主催の医療安全研修の企画・運営への協力</p> <p>(オ) 支部施設代表者会での活動報告・情報共有</p> <p>(カ) 医療安全情報発信の強化</p> <p>(キ) 医療安全の相談業務に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員等からの医療安全に係る相談等への対応
<p>4. 地域ケアサービスの実施及び促進等による府民の健康及び福祉の増進に関する事業</p> <p>(1) 府民に対する各種予防・啓発事業</p> <p>a. 地域住民への実践的看護・介護の知識、技術の提供と指導に関するセミナー事業</p> <p>b. 一般府民を対象とした相談事業及び府域における災害支援ナース並びにその他公衆衛生等に係る事業</p>	<p>①健康づくり・子育て支援等への府民啓発</p> <p>(ア) まちの保健室での啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定健診・がん検診等への受診勧奨 ・「新型コロナウイルス感染症」について、感染予防行動の啓発を行う ・待ち時間を利用した健康増進、介護予防、子育て等の情報提供を行う <p>(イ) 府民の健康維持・介護予防に向けて「府民公開講座」を開催する</p> <p>②府民への健康相談事業</p> <p>(ア) 「まちの保健室」実施と拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪府内 8 市で定例開催 大阪市（天王寺区・西区・住吉区・生野区）、寝屋川市、松原市、茨木市、守口市、堺市（北区・西区・南区）、吹田市、豊中市 ・地域に密着した相談事業の拡充・整備 相談事業に協力いただける地域の施設（病院、福祉施設、神社仏閣、自治会等）の開拓 ・相談員同士の情報交換会を含む研修会の開催 地域包括ケア関連研修への参加勧奨 <p>(イ) 他団体等との協働</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉協議会等との連携 ・商業施設、公的施設、医療施設との連携 ・UR都市機構、府住宅供給公社との連携 ・臨床宗教師との連携 <p>(ウ) 地域開催行事での健康相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住吉大社「升の市」、西成区「みんなの健康展」等の地域事業等中止

項目	事業内容
	<p>②救護活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種イベントへの協力 (地域の健康展・カーニバル、大阪マラソン、KIX泉州国際マラソン、大阪グレートサンタラン、スポーツ大会等への支援) <p>③災害等の看護支援に関する事業（府域）</p> <p>(ア) 災害時における運営体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害対策要綱の周知 ・災害支援ナースマニュアルの周知 ・大阪府、大阪市、堺市等防災会議への参画 ・大阪府看護協会災害支援対策会議の開催 ・関係機関との連携促進 ・支部との情報共有・発信等連携体制の強化 ・災害時における通信機器・備品等の充実 ・災害支援ナース必携マニュアルの見直し <p>(イ) 受援体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害受援体制支援の検討と体制整備 ・災害支援ナースの活用促進 ・大阪府等との連携強化 ・日本看護協会との連携 ・災害訓練の実施 <p>(ウ) 災害支援ネットワークの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪府等行政及び関係団体との連携 ・大阪府対策本部要員として参画（訓練含） ・地域における防災訓練、関係機関との連絡会議の参加 ・大阪府との防災協定の見直し <p>(エ) 大阪府看護協会における事業継続計画（BCP）の策定</p> <p>④新型コロナ感染拡大への対応支援</p> <p>(ア) 大阪コロナ重症センター、宿泊療養ホテル、検体採取外来、ワクチン接種等の人材確保支援</p> <p>(イ) 介護・福祉領域における感染対策支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染管理認定看護師／感染症看護専門看護師による社会福祉施設等への訪問・助言（計250件訪問予定） ・感染管理認定看護師／感染症看護専門看護師による電話相談 ・福祉施設等で勤務する職員対象研修会開催 年3回 (高齢・障がい/救護・児童 施設別) <p>(ウ) 感染管理リンクナース育成研修</p> <p>「感染症予防対策を実践・推進できるリンクナース育成研修」開催（大阪府受託研修）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小規模病院看護師対象研修 年3回（250名） ・社会福祉施設等看護師対象研修 年3回（250名） <p>(エ) 大阪府看護協会感染管理地域ネットワークによる地域活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(イ) の社会福祉施設等訪問、電話相談等 ・支部リーダー/支部サブリーダー会開催 1回/月程度 ・地域内での研修会等の開催等 活動内容の構築 ・感染症パンデミック発生時にも対応できるネットワーク内の体制整備 <p>(オ) 人材バンク等の人材確保</p>

項目	事業内容
c. 一般府民・高校生等を対象とした体験活動学習事業 (2) 地域包括ケアに関するセミナー等	<p>①ふれあい看護体験の推進・拡充</p> <p>②在宅・施設等の看護の質向上のための研修開催 • 病院と在宅医療を担う施設等の相互研修 • 認知症対応力向上研修 (大阪府内の病院勤務以外の看護職等) 1回/年 • 身体拘束ゼロ推進員養成研修 2日間コース 3回/年 • 退院支援強化研修 2回/年</p>
5. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業 (1) 災害支援ナースに関する事業	<p>①災害看護研修の充実と災害支援ナースの育成・登録促進 • 災害医療と看護に関する研修及び看護管理者の危機管理向上への啓発 • 災害支援ナースの登録促進（9月登録月間） • 災害支援ナース及び指導者の育成 • DVD研修 2回/年（日本看護協会） • 災害支援ナース育成研修（大阪府看護協会） • 災害支援ナース派遣調整合同訓練（日本看護協会） • 災害支援フォローアップ研修 ②災害支援ナースの派遣及び派遣後のフォローアップ</p>
(2) その他日本看護協会のセミナーに関する事業	<p>①施設内教育におけるJNAオンデマンド・オンライン研修の紹介 ②日本看護協会DiNQL事業推進に協力</p>
6. 施設の貸与等会館運営に関する事業 (1) 図書室運営に関する事業	<p>①貸出サービスの質向上 • 文献検索サービス • 利用者の購入希望図書調査 ②利用しやすい環境整備 • 蔵書点検、所蔵目録管理 • 図書・雑誌・映像資料の収集、受入整備と管理・運営</p>
7. その他本会の目的を達成するために必要な事業 (1) 広報事業	<p>①「看護未来展2022」の開催 開催日：インテックス大阪 6月8日(水)～6月10日(金) • 6月10日 特別講演 「就業継続が可能な看護職の働き方と処遇改善」 • ブース出展（内容調整中） ②公式ホームページの運営 ③機関誌・広報誌の充実 • 機関誌「おおさか看護だより」年4回発行 会員及び看護職への情報提供の充実 • 府民向け広報誌の発行「テアテ」年2回発行 • 府民への健康等情報の提供の充実 • 大阪府看護協会創立75周年記念誌～このまちの今と未来をつなぐ～の発行 • 新型コロナウイルス関連事業活動記録発行</p>

項目	事業内容
(2) 「看護の日 看護週間」に関する事業（共催事業）	<p>YeII未来へ繋ぐ看護師達の戦いの軌跡 Pride コロナ禍でみつめた看護の本質 宿泊療養施設におけるナラティブレポート ④SNS最新情報発信 ⑤「看護への道」第2版DVDの活用 ⑥マスコミへの対応 ・新聞・テレビ等メディアの活用</p> <p>①「体験もできちゃう!? 看護のセカイ」の開催 ・若年層を対象としたイベント開催 開催日：5月14日(土) 場所：大阪公立大学看護学部看護学舎 企画：看護学生を協力員に迎え企画</p>

収益事業

項目	事業内容
1. 施設の貸与等事業 (1) 適正化と運営 (2) 会館等の効率的な利用促進	<p>①運用規定の見直し ②利用者への周知</p> <p>①会館等利用のためのPR</p>
2. 日本看護協会出版会主催によるセミナー開催による会場等の使用	
3. 学会等開催会場における展示業者による展示料	①共催セミナー、企業展示

その他事業-1（公益社団法人日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業）

項目	事業内容
1. 看護研究活動の支援	①日本看護学会学術集会への参加・協力等協働
2. 組織運営への協力 (1) 理事会 法人会員会 (2) 通常総会の代議員 (3) 全国職能交流集会 (4) 日本看護協会全国職能委員長会 (5) 日本看護協会代議員の選出と代議員活動の支援	<p>①年6回程度（決算報告、業務執行理事の選任、次年度重点事業報告、事業計画予算） ②年1回の地区別法人会員会（6地区）：京都府</p> <p>①6月8日(水)：幕張メッセ</p> <p>①6月9日(木)（保・助・看I・看II：幕張メッセ）</p> <p>①年2回の全国職能委員長会 ②年1回の地区別職能委員長会（6地区）</p> <p>①通常総会での日本看護協会の代議員選出 ②日本看護協会代議員等への研修実施 5月16日(月)</p>

項目	事業内容
	③日本看護協会通常総会参加報告書による代議員活動の可視化 ④代議員等の支部会員等への報告の周知 ⑤看護政策に関する要望・意見等提言
(6) 日本看護協会との事業連携の強化 情報共有と発信	①訪問看護連絡協議会全国会議 ②全国准看護師制度担当役員会議 ③認定看護師教育機関連絡会 ④医療安全推進会議 ⑤都道府県看護協会看護労働担当者会議 ⑥都道府県看護協会政策責任者会議 ⑦都道府県看護協会広報担当役員会議 ⑧都道府県看護協会教育担当者会議 ⑨都道府県看護協会事務担当者会議 ⑩都道府県看護協会災害看護担当者会議 ⑪都道府県看護協会図書室担当者会議 ⑫会員情報管理担当者会議 ⑬ナースセンター事業担当者会議 ⑭ナースセンター相談員連絡会
3. 会員登録業務の受託	①日本看護協会会員登録に関する受託業務 令和4年度 新「会員情報管理体制」の手続き

その他事業-2（会員等の福利厚生等に関する事業）

項目	事業内容
1. 会員及び本会会員等の関係者に対する慶弔見舞金制度	①慶弔見舞制度
2. 会員の災害に対する見舞金制度	①災害見舞制度
3. 大阪府看護協会長表彰及びその他団体の表彰	①各種表彰の推薦 ②叙勲、秩父宮結核予防功労賞、知事表彰、日本看護協会長表彰、大阪府看護協会長表彰・名誉会員表彰等
4. 会員に対する情報提供	①新入会員のためのガイダンス ・新入会員への看護協会事業等の情報提供（説明会の実施） 年6回（半日コース）実施 8月～11月 AM・PMでレモンホール（定員300名×6回） ②会員サービスに係るニーズ調査結果の開示、提言

その他事業-3（看護の国際交流等に関する事業）

項目	事業内容
1. 国際交流への看護の協力及び支援	①外国の看護大学及び看護職等の視察の受け入れ ②海外看護学会・視察及び国際会議等奨励事業（助成金活用）
2. 他団体主催の学会等への支援	①後援名義の活用
3. 対がん協会への支援	①大阪対がん協会への支援 ・がん撲滅イベント等への看護職者の派遣 ・寄付機能付自動販売機の設置（大阪対がん協会）
4. 募金活動（災害等）	①災害等の看護支援に関する事業、災害支援ネットワークの構築 ・日本看護協会との連携 ・近畿地区看護協会と連携した災害支援活動

法人事業

項目	事業内容
1. 組織の運営に関する事業	
(1) 公益社団法人としての円滑な組織運営	①理事会の組織体制及び機能充実 ・理事会決議事項の会員への報告（ホームページ等） ・委員会活動の充実：理事との共同による協会事業の推進 ・事務局組織の効率的運営：情報管理システムの構築
(2) 通常総会 三職能合同職能集会	①通常総会 6月17日(金) クレオ大阪中央 ②三職能合同集会 6月6日(月) WEB・参集（大阪府看護協会）
(3) 支部の公益目的事業推進への支援	①各支部・各施設への支援、助成金の交付
(4) 運営のための諸会議の開催	①常任（業務執行）理事会 8回以上/年 ②支部理事会 8回以上/年 ③定例理事会 8回以上/年 ：事業報告、財務報告の決議 ④職能委員会 1回/月 ⑤各委員会：担当理事との調整 ⑥事業運営委員会 2回/年 ：公益社団法人としての事業評価 ⑦資金管理運用検討委員会 2回/年 ⑧ナースセンター運営委員会 3回/年
2. 組織の強化拡大に向けた事業	①会員獲得に向けたPR活動 ・目標会員数：56,000人（入会金納入者数4,300人） ・75周年記念誌 ・広報活動の強化（機関誌・広報誌、ホームページ） ・看護管理者等への理解及び意識づけの強化

項目	事業内容
	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪府内の看護系大学及び看護学校協議会等と連携した入会促進 ・介護福祉施設へのアプローチ
3. 大阪府・大阪市・その他関係団体、審議会等への委員派遣	<ul style="list-style-type: none"> ①関係委員会等への委員派遣、提言 ②委員からの情報提供（理事会）
4. 関連事業に係る要望の推進	<ul style="list-style-type: none"> ①行政（大阪府・大阪市・堺市等）への関連事業予算編成に係る要望提案 ②地域医療推進協議会に参画、行政への要望
5. 関係他団体との連携	<ul style="list-style-type: none"> ①医師会、病院協会、私立病院協会、歯科医師会、薬剤師会等 ②助産師会、看護系大学協議会、看護学校協議会、訪問看護ステーション協会等 ③各団体（社会保険労務士会、介護支援専門員協会、介護福祉士会等）